

How to write the 'Abstract'?

アブストラクト作成方法

ロバート・ジェンキンズ

そもそもアブストラクトとは何か？

そもそもアブストラクトとは何か？

Abstractを辞書で引くと「要旨」とか「要約」と出てきます。

どういう意味でしょうか？

そもそもアブストラクトとは何か？

Abstractを辞書で引くと「要旨」とか「要約」と出てきます。

よう-し 【要旨】

肝要な趣旨。大体の内容。「—を述べる」
「論文の—をまとめる」

広辞苑 第六版

よう-やく 【要約】

①文章などの要点をとりまとめて、短く表現すること。また、そのとりまとめた言葉や文。
「文意を—する」

広辞苑 第六版

そもそもアブストラクトとは何か？

Abstractを辞書で引くと「要旨」とか「要約」と出てきます。

よう-し 【要旨】

肝要な趣旨。大体の内容。「—を述べる」
「論文の—をまとめる」

広辞苑 第六版

よう-やく 【要約】

①文章などの要点をとりまとめて、短く表現すること。また、そのとりまとめた言葉や文。
「文意を—する」

広辞苑 第六版

アブストラクトとは,

要点をとりまとめて, 短く表現すること.

つまり, 単に本文を短くしたものではありません!

どういふことでしょうか?

アブストラクトの位置づけ

アブストラクトはどこに掲載されますか？

アブストラクトの位置づけ

アブストラクトは

発表に先立って配布される講演要旨集

や

論文の一番最初

に掲載されます。

アブストラクトの位置づけ

アブストラクトは

発表に先立って配布される講演要旨集

や

論文の一番最初

に掲載されます。

つまり、アブストラクトを読んで、講演を聴きに行きたい、論文を読んでみたい、と思うかの**判断材料**になるわけです。

例えば・・・

Article

Metrics

Volume 85, Issue 5 September 2011 , pp. 925-929

Cited by 11

[Get access](#)

Aa A

Locomotor behavior in early reptiles: insights from an unusual *Erpetopus* trackway

Massimo Bernardi ^(a1) and Marco Avanzini ^(a1) 

<https://doi.org/10.1666/10-080.1> Published online: 14 July 2015

Abstract

An *Erpetopus* trackway recorded in the Lower Permian Collio Formation (Orobic Alps, northern Italy) is investigated as a source of data to reconstruct ancestral patterns of locomotion in eureptiles. The inferred small-sized captorhinid-“protorothyridid” producer cut an inclined muddy surface dragging its front limb digits, tail, and belly on the ground. Integrating ichnological and anatomical data we suggest that small captorhinids (“protorothyridids”) locomotion was performed with an obligatory, rigid sprawling posture with the trunk only slightly lifted from the substrate in a low, sprawled ‘belly walk’.

例えば・・・

Article

Metrics

Volume 85, Issue 5 September 2011 , pp. 925-929

Cited by 11

[Get access](#)

Aa A

Locomotor behavior in early reptiles: insights from an unusual *Erpetopus* trackway

Massimo Bernardi ^(a1) and Marco Avanzini ^(a1) 

<https://doi.org/10.1666/10-080.1> Published online: 14 July 2015

Abstract

An *Erpetopus* trackway recorded in the Lower Permian Collio Formation (Orobic Alps, northern Italy) is investigated as a source of data to reconstruct ancestral patterns of locomotion in eureptiles. The

爬虫類の祖先の歩行パターンを復元するデータとするために下部ペルム系Collio層（北イタリア）中の *Erpetopus* の足跡化石を調べた。

例えば・・・

Journal of Paleontology

Paleontological SOCIETY

Search Journal of

Article Metrics

Volume 85, Issue 5 September 2011 , pp. 925-929

Cited by 11
Get access

Locomotor behavior in early reptiles: insights from an unusual *Erpetopus* trackway

Massimo Bernardi ^(a1) and Marco Avanzini ^(a1) 

<https://doi.org/10.1666/10-080.1> Published online: 14 July 2015

Abstract An *Erpetopus* trackway recorded in the Lower Permian Collio Formation (Orobic Alps, northern Italy) is investigated as a source of data to reconstruct ancestral patterns of locomotion in eurentiles. The

爬虫類の祖先の歩行パターンを明らかにするために
下部ペルム系Collio層（北イタリア）中の*Erpetopus*の
足跡化石を調べた。

ポチッと！

ほおー。なかなか面白そうじゃないか？
よし、読んでみよう！！

Article

Metrics

Volume 85, Issue 5 September 2011, pp. 925-929

Cited by 11

[Get access](#)

Aa A

Locomotor behavior in early reptiles: insight from *Erpetopus* trackway

Massimo Bernardi ^(a1) and Marco Avanzini ^(a1) 

<https://doi.org/10.1666/10-080.1> Published online: 14 July 2015

Abstract

An *Erpetopus* trackway recorded in the Lower Permian Colli della Toscana Meridionale is investigated as a source of data to reconstruct ancestral posture. The trackway is inferred small-sized captorhinid-“protorothyridid” producer. The trackway shows dragging its front limb digits, tail, and belly on the ground. In this data we suggest that small captorhinids (“protorothyridids”) adopted an obligatory, rigid sprawling posture with the trunk only slightly flexed, a so-called ‘belly walk’.

Add to cart £25.00

3700円! ?

Check if you have access via personal or institutional login

Log in

Register

Recommend to librarian

ここで3700円払ってでも読みたいと思わせなくてはならない。
その判断材料は**タイトル**と**アブストラクト**しかない！

アブストラクトとは,

要点をとりまとめて, 短く表現し,

アブストラクトとは,

要点をとりまとめて, 短く表現し,

かつ

**その講演を聞いてみたい,
その論文を読んでみたい
と思わせるものでなくてはなりません.**

つまり, アブストラクトは宣伝なのです.

アブストラクトとは、

要点をとりまとめて、短く表現し、

かつ

その講演を聞いてみたい、
その論文を読んでみたい
と思わせるものでなくてはなりません。

つまり、アブストラクトは宣伝なのです。

しかし、**誇大広告**はダメです！



©日本広告審査機構

JAROのサイトに歌付広告がありますのでぜひご覧ください。
誇大広告禁止は、アブストラクトにも当てはまると思います
よ。

<http://www.jaro.or.jp/ippan/jaro-cm/index.html>

アブストラクトとは、

要点をとりまとめて、短く表現し、

かつ

その講演を聞いてみたい、
その論文を読んでみたい
と思わせるものでなくてはなりません。

※地質ゼミなどのアブストラクトはこの限りではありません。
つまり、地質ゼミのアブストは論文執筆の際の本文の構成を維持することによって論理構築の練習の場としての機能を持たせているのです。
その点で、論文や学会発表のアブストとは本質的に目的が異なっています。

アブストラクトの書き方

1. とにかく無駄をそぎ落とす
2. 簡潔に書く。（複文を極力避ける）
3. 言いたいことを一つに絞る（あれもこれもはだめ）
4. 本文に書いていないことを書かない。
5. 研究の重要性も述べる
6. 専門外の人にもわかるように（専門用語や略語を使わない）
※読み手のコミュニティを理解する
7. アブストラクトだけで内容が理解できるようにする
8. 引用をいれない（論文の場合）

アブストラクトの書き方

1. とにかく無駄をそぎ落とす
2. 簡潔に書く。（複文を極力避ける）
3. 言いたいことを一つに絞る（あれもこれもはだめ）
4. 本文に書いていないことを書かない。
5. 研究の重要性も述べる
6. 専門外の人にもわかるように（専門用語や略語を使わない）
※読み手のコミュニティを理解する
7. アブストラクトだけで内容が理解できるようにする
8. 引用をいれない（論文の場合）

大前提：論文執筆の際は一番最後に書く

インパクトのある

アブストラクトの書き方

1. 冒頭の一文だけで全体を理解させる.
2. とにかく最低限の単語数で文を構成する.
3. 最後の一文はこの研究で完成なのか, 未来があるのか, その研究の重要性 (波及性) を説く.

以上はポリッシュアップされた完成品としての目標である。

しかし、最初からうまく書ける人はいない。

駆け出し研究者はとにかく書く！とにかく一度完成させ、たたき台をつくるのだ！

研究の背景，これまでの研究の問題点，研究の目的，方法，結果，考察，結論をオーソドックスに書けば良い。

一度完結したら，あとはポリッシュアップ（推敲）だ。

推敲を完全遂行せよ！！